

2010（平成22）年度／第62回舞踊学会大会報告

- 会場：日本大学芸術学部江古田校舎
- 開催日：2010（平成22）年12月4日（土）・5日（日）
- 大会テーマ：「日本伝統舞踊の舞と踊りの技法」

<第1日目：12月4日（土）>

■開会の辞

■10：00～12：00 一般研究発表A

	タイトル	発表者	座長
1.	「多様な動き」を素材とした視覚教材が表現運動の学習活動に与える効果：小学校6年生を対象に心に響く動きを探る実践的試み	白井麻子（大阪体育大学） 長町裕子（香川大学教育学部 附属高松小学校） 伊藤美智子（大阪体育大学）	松本富子 （群馬大学）
2.	ダンス学習における「ものを使った表現」の特性と意義に関する研究	中島由梨（筑波大学大学院） 村田芳子（筑波大学）	
3.	舞踊創作活動における「受容」の意味 — バッテリー・ダンス・カンパニーによるダンス・ワークショップにおける一事例 —	原田純子（関西大学） 徳家雅子（Rond de Danse）	村田芳子 （筑波大学）
4.	中学校体育科における「現代的なリズムのダンス」の定着過程研究 — 月刊誌『女子体育』の言説分析を中心に —	木場裕紀（東京大学大学院）	
5.	H・リードの芸術教育論と Creative Partnershipsにみられる芸術教育が有する人間形成の意味について	水原佐和子（お茶の水女子大学 大学院）	大貫秀明 （駿河台大学）

■12：00～13：30 昼食（理事会）

■13：30～17：00 大会企画

総司会：尼ヶ崎彬（学習院女子大学国際文化交流学部教授）

13：30～14：00	基調講演「大阪の舞踊 — 山村流の舞と踊り」 古井戸秀夫（東京大学文学部教授）
14：00～15：30	お話と実演「上方舞の舞と踊りの技法 — 山村流の伝統とその継承」 お話と実演：山村 若（山村流六世宗家） 実演：山村 侑 聞き手：丸茂祐佳（日本大学芸術学部教授）
15：30～17：00	ワークショップ「山村流の手ほどき」 講師：山村 若

■17：00～18：00 総会

■18：00～19：30 交流広場

<第2日目：12月5日（日）>

■10：00～12：00 一般研究発表B

	タイトル	発表者	座長
1.	日本、インド、ナイジェリアの病いと舞踊	高橋京子（早稲田大学オープン教育センター）	杉山千鶴 （早稲田大学）
2.	伝統に培われた民俗舞踊の身体技法	近藤洋子（民俗舞踊研究所「舞スタジオ」）	
3.	鶴見和子の舞踊観 — 1995年以降の鶴見和子文庫を中心にして —	遠藤保子（立命館大学）	古井戸秀夫 （東京大学）
4.	谷崎潤一郎『細雪』における山村舞	坂田寿子（舞踊学会、近代文学会）	
5.	三番叟物の詞章にみる構成要素～現行曲を対象に～	吹田響子（日本大学大学院）	

■10：00～12：00 一般研究発表C

	タイトル	発表者	座長
1.	ローラン・プティ《若者と死》— 映像・資料にみるその変遷 —	深澤南土実（お茶の水女子大学大学院）	鈴木晶 （法政大学）
2.	藤田嗣治の江古田アトリエで構想された『白鳥の湖』舞台美術プラン—1946年帝国劇場第1回東京バレエ団公演の劇場舞踊空間	佐野勝也（早稲田大学大学院／早稲田大学演劇博物館グローバルCOE研究生）	
3.	チェルフィッチュの身体表現 — 日常の身体とダンスの身体 —	林 孝憲（千葉敬愛短期大学）	貫成人 （専修大学）
4.	ダムタイプによるパフォーマンス< S/N >（1994）物語構造分析	竹田恵子（お茶の水女子大学大学院／早稲田大学演劇博物館グローバルCOE研究生）	
5.	エイコ&コマの活動 — Delicious Movement Workshopの実際 —	相原朋枝（実践女子大学） 酒向治子（岡山大学）	

■12：00～13：30 昼食

■13：30～14：50 一般研究発表D

	タイトル	発表者	座長
1.	トップダンサー育成プログラムに関する研究 — 所属ダンサーの1年の変化に着目して —	宗宮悠子（筑波大学大学院） 寺山由美（筑波大学）	細川江利子 （埼玉大学）
2.	教師教育プログラムとしてのコンテンポラリー・ダンスワークショップの開発	児玉孝文（NPO法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER）	
3.	コミュニケーション教育推進事業（演劇、ダンスなどによるコミュニケーション教育制度）における実演家と学校との関係づくりについての課題	高橋るみ子（宮崎大学） 野邊杜平（NPO法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER）	八木ありさ （日本社会事業大学）
4.	坪内逍遙の「家庭用児童劇」論に垣間見る演劇の自在性と創造性を探る — 「こだま」「親すずめと子すずめ」「蠅と蜘蛛」の劇づくりと実演を通して —	花輪 充（東京家政大学）	

■15：10～17：00 大会企画 シンポジウム「舞踊の核動作」

司会：尼ヶ崎 彬

15：10～15：50	基調講演「民俗舞踊における舞と踊りの核動作」 吉川周平（京都市立芸術大学名誉教授）
15：50～16：10	報告「伝統舞踊の核動作」 古井戸秀夫
16：10～16：30	報告「韓国巫俗舞踊のチュムサウイ（舞型）とその事例」 野村伸一（慶應義塾大学文学部教授）
16：30～17：00	全体討論 吉川周平・古井戸秀夫・野村伸一・尼ヶ崎彬（兼司会）

■閉会の辞